

令和4年度生態影響に関する優先度判定_一般化学物質

1. 今回新たに有害性クラスの付与を行う物質

No	CASRN® *1*2	新規 公示 通し 番号 *1	官報 公示 整理 番号 *1	物質名*1	分解性*1	アミ ン類	有害性 クラス	R4暴露 クラス (確定 版)	優先度 判定	PNEC (mg/L) (A)/(B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				備考
											最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
1	単位検討物質 *3 (37311-00-5 68439-51-0 70750-27-5 68551-13-3)			α-アルキル(C=6~18)-ω-ヒドロキシポリ [オキシエタン-1,2- ジイル/オキシ(メチル エタン-1,2-ジイル)] (数平均分子量が1,000未満であるものに限る。)	難(デフォルト)		2	2	高	0.0018	1.8	1000	11.8		3.2	0.32	1.58	0.158			1.8	0.018			2019年度添付書類(対象: MITI7-97)をもとに設定し た評価単位
2	単位検討物質 (9006-27-3 32761-35-6 34397-99-4)			[α-(1-オキソアルキ ル(C=8~18、直鎖 型))-ω-メトキシポリ (オキシエタン-1,2- ジイル)又はα-(1-オ キソアルケニル(C=8~ 18、直鎖型))-ω-メト キシポリ(オキシエタン -1,2-ジイル)](数平 均分子量が1,000未満 であるものに限る。)	難(デフォルト)		3	2	高	0.0254	0.254	10	12.1		0.254	0.254	15.8		2.4	2.4	30.2		6.18	6.18	2020年度添付書類(対象: MITI7-141)をもとに設定し た評価単位
3	単位検討物質 (64-02-8 6381-92-6 139-33-3 13235-36-4 150-38-9)			エチレンジアミン四酢酸 のナトリウム塩	難(デフォルト)	アミ ン類	3	2	高	0.036	0.368	10	6.9		0.368	0.368	> 115		6.33	6.33	> 115	> 29.6	> 29.6	> 29.6	MITI2-1265の届出情報をも とに設定した評価単位 EDTA、EDTAナトリウム 塩、及びEDTAカリウム塩を 同一に扱い、エチレンジアミ ン四酢酸ナトリウムの毒 性値に換算した。
4	単位検討物質 (1810046-51-5 1079184-43-2)			[2-ヒドロキシ-N-(2-ヒドロキシエチル) -N,N-ジメチルエタン -1-アミニウム(又は2- ヒドロキシ-N-(2- ヒドロキシプロピル)- N,N-ジメチルプロパ ン-1-アミニウム)と飽 和脂肪酸(C=10~1 8、直鎖型)又は不飽和 脂肪酸(C=18、直鎖 型)とのエステル化反応 生成物]の塩	難(デフォルト)		3	2	高	0.039	0.39	10	1.2		0.39	0.39	6.7		1	1	5.2		0.686	0.686	2019年度添付書類(対象: MITI7-66)をもとに設定し た評価単位

No	CASRN® *1*2	新規 公示 通し 番号 *1	官報 公示 整理 番号 *1	物質名*1	分解性*1	アミ ン類	有害性 クラス	R4暴露 クラス (確定 版)	優先度 判定	PNEC (mg/L) (A)/(B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				備考			
											最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/U F (種間外 挿)				
5	(99-20-7)		8- 674	α, α-トレハロース	良		3	3	中	0.054	5.42	100			5.42	0.542	> 100	> 1										
6	単位検討物質 (27274-31-3)			α-アルケニル(C=3、 直鎖型)ω-ヒドロキ シポリ(オキシエタン- 1, 2-ジイル)(数平均 分子量が1,000未満のも のに限る。)	難(デフォ ルト)		4	3	中	1.0	> 10000	10000					> 10000	> 100			> 10000	> 10						2019年度添付書類(対象: MITI7-97)をもとに設定し た評価単位 藻類毒性値が得られていな いため、魚類急性の毒性値 を確定値としてPNECを算 出
7	27177-77-1			ドデシルベンゼンスルホ ン酸カリウム	難(デフォ ルト)		2	4	中	0.0037	3.5	1000					3.5	0.035										水環境中で同一の化学形態 となるドデシルベンゼンスル ホン酸ナトリウムのデータ を採用し、ドデシルベンゼン スルホン酸カリウムの毒性値 に換算した。
8	単位検討物質 (7379-27-3 2001-94-7 17572-97-3 5964-35-2)			エチレンジアミン四酢酸 のカリウム塩	難(デフォ ルト)	アミ ン類	3	4	中	0.036	0.361	10	6.78		0.361		> 113		6.22		> 113		> =	29				MITI2-1265の届出情報を もとに設定した評価単位 EDTA、EDTAナトリウム 塩、及びEDTAカリウム塩を 同一に扱い、エチレンジアミ ンカリウムの毒性値に換算 した。
9	単位検討物質 (15708-41-5 162101-36-2 18154-32-0)			エチレンジアミン四酢酸 の鉄錯体のナトリウム塩	難(デフォ ルト)	アミ ン類	4	4	低	0.13	1.31	10	> 76.4	> =	76.4		> 100.9	1.01			> 100	> 1						MITI2-1265及び2-1266の 届出情報をもとに設定した 評価単位 PNEC算出の根拠データ甲 殻類急性毒性値をACRで除 した値(1.01 mg/L)はM4培 地中に存在する EDTAFeNa濃度(1.31 mg/L)を下回るため、培地 中濃度をNOEC相当と判定 し野外への外挿係数10を適 用してPNECを算出
10	16470-24-9			四ナトリウム=5, 5'- ビス([4-[ビス(2-ヒ ドロキシエチル)アミ ノ]-6-(4-スルホナト ニル)ノ-1, 3, 5-トリ アジン-2-イル]アミ ノ)-2, 2'-(エタン- 1, 2-ジイル)ジベンゼ ンスルホナート	難(デフォ ルト)		4	4	低	0.20	10	50	> 1000		500	100	> 113		10	2	> 1000	> 10						

No	CASRN® *1*2	新規 公示 通し 番号 *1	官報 公示 整理 番号 *1	物質名*1	分解性*1	アミ ン類	有害性 クラス	R4暴露 クラス (確定 版)	優先度 判定	PNEC (mg/L) (A)/(B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				備考												
											最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性 値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種 間外挿)	慢性毒性 値 (NOEC)	NOEC/U F (種間外 挿)													
11	97-62-1			2-メチルプロパン酸エ チル	難(デフォ ルト)		4	5	低	0.50	50	100	238		50	5.0	> 100	> 1																			
12	28553-12-0			フタル酸ジニル	良		外	4	外		3種限度 試験(相 当)		> 88		≧ = 88		> 0.06		≧ = 0.004		> 0.1																
13	919-30-2			3-アミノプロピルトリ エトキシラン	難		外	5	外	1.3	133	100	> 1000		133	13.3	331	33.1			> 934	> 9.34															
14	(623-53-0)		2- 3698	エチル=メチル=カルボ ナート	良		外	5	外		3種限度 試験(相 当)		> 62		≧ = 62		> 100				> 100																

凡例 優先度「高」または「中」からの優先評価化学物質候補

※PNEC算出では、途中計算は有効数字3桁、PNEC算出時((A)/(B))は有効数字2桁(3桁目を切り捨て)とした。

*1 出典: 令和4年度ステータスリスト

*2 CASRN®以外(官報整理番号単位や物質名称等)に対して暴露クラスが付与されている物質については、有害性情報の収集を行ったCASRN®を0付きで示した。

*3 当該評価単位には多数のCASRN®が含まれるため、表中には毒性情報が得られたCASRN®のみを示した。

当該評価単位には、その他に次のCASRN®が含まれる。69013-18-9、120313-48-6、68002-96-0、9038-43-1、65150-81-4、152231-44-2、68439-30-5、68603-25-8、69227-21-0、37251-67-5、64366-70-7、68551-14-4、78330-23-1、155683-77-5、166736-08-9、69227-22-1、204336-40-3、103331-86-8、154518-36-2、196823-11-7、37311-04-9、68154-98-3、68937-66-6、68987-81-5、72854-13-8、125005-52-9、37311-01-6、61725-89-1、68213-24-1、68154-97-2、9087-53-0、2243481-13-0、50861-66-0、68238-81-3、103818-93-5、102782-43-4、113609-85-1、303152-49-0